

◆◆◆—————2025.2.25—————

一般社団法人 日本介護支援専門員協会  
メールマガジン No.1285

◆◆◆—————

.....【お知らせメニュー】.....

1. 社会保障審議会介護給付費分科会（第244回 R7.2.13）  
—厚労省、介護事業者の経営状況を5月に調査  
訪問介護は集合住宅型を分けて把握
  2. 最近の介護保険最新情報等
  3. 災害に関する事務連絡
- .....

◆—————【1】社会保障審議会介護給付費分科会（第244回 R7.2.13）—————◆

—厚労省、介護事業者の経営状況を5月に調査  
訪問介護は集合住宅型を分けて把握

【記事作成：介護ニュースJoint】

□厚生労働省は今年5月に、介護事業者の経営状況を把握するための調査（経営概況調査）を新たに実施します。

介護保険の全てのサービスを対象とします。13日に開催した審議会（社会保障審議会・介護給付費分科会）でこうした方針を説明し、大筋で了承を得ました。

倒産や休廃業が増えていく訪問介護については、集合住宅への訪問が全体に占める割合や主な移動手段、平均的な移動時間などを聞く質問項目を新設します。集合住宅に併設して効率的に運営している事業所と、点在する高齢者宅を個別に訪ねる事業所とを区別し、それぞれの経営状況を把握する考えです。

厚生労働省はこの調査で、介護事業者の昨年度と今年度の決算を把握して介護報酬改定の影響を探ります。結果は今年の年末にも公表し、その後の2027年度改定に向けた議論に活用する考えです。

訪問介護をめぐっては、今年度の改定で基本報酬が引き下げられて衝撃が広がりましたが、こうした国の調査での高い利益率が判断の根拠とされた経緯があります。このため厚生労働省に対し、集合住宅型の事業所と地域型の事業所とを分けて経営状況を把握するよう求める声が多く寄せられていました。

この日の審議会でも、「地域を支えている事業所が追い込まれることのないよう にすべき」「事業所のタイプによる収益力の違いをしっかりみてほしい」といった要請が相次ぎました。

当協会より委員として出席した濱田和則副会長は、「この調査で訪問系サービスの経営状況がより明確に示されることを期待する。訪問介護員らの移動についても、主に個々の高齢者宅を訪問する地域の事業所の場合、その地域性から時間的・費用的に大きな負担がかかるケースもある。今後、こうした負担をどのようにカバーしてサービスの持続可能性を高めるかも検討すべき」と述べました。

#### ◆ 介護施設と協力医療機関との連携、来年度も進捗を調査

厚生労働省はこのほか、今年度の介護報酬改定の影響を把握する目的で来年度に複数の調査を実施します。結果を次の2027年度改定に向けた議論に活かす方針です。

この日の審議会で、来年度に以下の4つの調査を行う計画を明らかにしました。  
結果は来年度末に公表します。

(1) 介護施設と医療機関の連携、協定締結医療機関との連携などに関する調査

(2) LIFEを活用した質の高い介護の推進に資する調査

(3) 福祉用具の貸与と販売の選択制の導入に関する調査

(4) 生産性向上などを通じた働きやすい職場環境づくりに資する調査

厚生労働省はこのうち(1)の調査で、今年度改定で介護施設などに義務付けた(経過措置3年)協力医療機関との連携体制の構築について、その進捗や実情を探る考えです。特養や老健、介護医療院、介護付きホーム、グループホームなどを対象とします。

現場の関係者からは、連携体制の構築が遅れている、うまく進まないケースがあるという声があがっています。同様の調査は今年度も行われましたが、2027年度改定が近づく中で公表される来年度の結果にも注目が集まりそうです。

この日の審議会では、全国老人福祉施設協議会の小泉立志副会長が、「地域ごとの事情もあり、連携体制の構築は必ずしも良好に進んでいるとは言えない。進展が見られない理由を明確にして、今後の方向性や支援策を具体的に示すべき」と意見しました。

当協会の濱田和則副会長は、「連携先が特定の医療機関に集中する地域もみられる。できるだけ多くの医療機関に参画していただける方策なども検討してほしい。また、協力医療機関との情報共有や急変時の対応の確認などについて、現場の負担にも配慮しつつ、予めどのような情報を共有しておくべきかといった指針などがあると良いと思う」と求めました。

▽▼資料はこちらから（厚生労働省ホームページ）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_49523.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_49523.html)



## 【2】最近の介護保険最新情報等



□介護保険最新情報 Vol.1357

「介護人材確保・職場環境等改善事業に関するQ & A（第1版）」の送付について

<https://www.jcma.or.jp/?p=789495>

□ケアプランデータ連携システムフリーパス説明会について（情報提供）

<https://www.jcma.or.jp/?p=789513>

◆◆◆◆◆  
【3】災害に関する事務連絡  
◆◆◆◆◆

□令和7年2月17日からの日本海側を中心とした大雪による災害に伴う被災者に係る被保険者証の提示等について

<https://www.jcma.or.jp/?p=789501>

□令和7年2月17日からの日本海側を中心とした大雪に伴う災害にかかる介護報酬等の柔軟な取扱い（基準緩和等）について

<https://www.jcma.or.jp/?p=789502>

◆◆◆◆◆  
現在募集中の研修等（詳細はリンク先をご確認ください、一部、要ログイン）  
◆◆◆◆◆

□第10回三団体合同研修会

<https://www.jcma.or.jp/?p=785395>

◆◆◆◆◆  
【広告】食材宅配のヨシケイで、ご利用者様への食事提案のお悩みを解決しませんか？  
◆◆◆◆◆

訪問介護や居宅介護支援で食事提案にお困りの方必見！

ヨシケイには、訪問介護や居宅介護支援の現場でご利用者に、

栄養バランスの取れた食事を手軽にご利用いただけるサービスがあります。

レンジ調理の冷凍弁当「シンプルミール」、湯煎で簡単に調理できる「Y\*デリ」。

包丁いらずで調理時間最短約4分、美味しい食事が食べきりサイズで手軽に食べられます。

ご利用者様のライフスタイルに合わせた選択が可能で、

価格は1食あたり約397円（税込）～と非常にお手頃です。

栄養満点の食事を手軽にお届けする当サービスを、ぜひお試しください！

お問い合わせはこちら：<https://yoshikei-dvlp.co.jp/>

※「お近くのヨシケイを探す」からお届け先をお選びください。

---

#### □ご登録アドレスについて

- ・メールアドレスの変更等、会員情報に関しては下記ページにて承っております。  
(会員専用 My ページ>会員情報の変更)  
[https://www.jcma.or.jp/?page\\_id=28](https://www.jcma.or.jp/?page_id=28)
- ・配信先をスマートフォンや携帯電話、パソコンのメールアドレスに設定する等、受信する環境によって使い分けていただくことを推奨します。
- ・システムの都合上、同じメールアドレスで複数の方が登録されている場合、ご登録いただいた人数分が配信されてしまいます。できましたら、個人アドレスへの変更をお願いします。

#### □メールマガジンについて

- ・メールマガジンのバックナンバーは、ホームページの会員専用 My ページに掲載しています。
- ・メールのレイアウトが崩れて見える場合は「MS ゴシック」や「Osaka 等幅」など等幅フォントでご覧ください。
- ・本メールの送信アドレスに、返信やお問い合わせを頂いてもご返答できません。ご不明な点・ご質問などございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

\*\*\*\*\*

発行：一般社団法人 日本介護支援専門員協会

メール [info@jcma.or.jp](mailto:info@jcma.or.jp)

ホームページ <http://www.jcma.or.jp>

Facebook ページ <https://www.facebook.com/caremanager.japan/>

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1丁目11番地 金子ビル2階

TEL.03-3518-0777 FAX.03-3518-0778

#### ◆個人情報保護方針について

<https://www.jcma.or.jp/?p=5291>

\*\*\*\*\*